



報道関係者 各位

平成24年5月31日
【照会先】
大臣官房統計情報部人口動態・保健社会統計課
課長 小野 暁史
課長補佐 齋藤 重正(内線7471)
計析第一係(内線7470)
(代表電話) 03(5253)1111
(直通電話) 03(3595)2812

第21回生命表(完全生命表)の概況

厚生労働省では、このほど、「第21回生命表(完全生命表)」の概況を取りまとめましたので公表します。

「第21回生命表(完全生命表)」は、日本にいる日本人について、平成22年1年間の日本の死亡状況が変化しないと仮定したときに、各年齢の人が1年以内に死亡する確率や平均してあと何年生きられるかという期待値などを死亡率や平均余命などの指標(生命関数)によって表したものです。

日本の生命表として、厚生労働省では、「完全生命表」と「簡易生命表」の2種類を作成・公表していますが、「完全生命表」は国勢調査による人口(確定数)と人口動態統計(確定数)による死亡数、出生数をもとに5年に1度作成し、「簡易生命表」は推計人口と人口動態統計月報年計(概数)による死亡数、出生数をもとに毎年作成しています。

なお、国勢調査年については、まず「簡易生命表」を作成し、国勢調査の結果(確定数)の公表後に「完全生命表」を作成しています。このような観点から、「完全生命表」は生命表の確定版という性格を持っています。

【結果のポイント】

「第21回生命表」(平成22年)の平均寿命は、男性79.55年、女性86.30年で、前回(平成17年)の「第20回生命表」と比較して、男性は0.99年、女性は0.78年上回った。(2頁)

	(単位:年)	
	男性	女性
第21回生命表(平成22年)	79.55	86.30
第20回生命表(平成17年)	78.56	85.52
第21回生命表と第20回生命表との差	0.99	0.78

※詳細は、別紙概況をご参照ください。